
大阪・関西万博奈良県実行委員会 第3回役員会 議事録（要旨）

1 日 時：令和6年12月24日（火）14時～14時40分

2 場 所：奈良県庁 第1応接室

3 出席者：別紙のとおり

4 山下会長挨拶要旨

役員の皆様、ご多忙の中ご出席を賜り誠にありがとうございます。

いよいよ、万博まで4ヶ月を切り、万博に関する前向きな報道も増えてきまして、機運が高まってきたのではないかと思います。

現在、実行委員会におきましては万博会場での催事や機運醸成、そして県内誘客に向けた取組を進めているところでございます。

本日は、主に実行委員会事業の中間報告をさせていただきますので、役員の皆様から忌憚のないご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

5 議 事

【報告案件】

- (1) 専決処分（会則及び予算）の報告
- (2) 実行委員会事業の中間報告
 - ・万博開催中の会場催事の準備状況
 - ・機運醸成事業の報告と今後の予定
- (3) その他

事務局より（1）～（3）まで説明

（山下会長）

ただいまの説明につきまして、ご質問・ご意見等どうぞ遠慮なく仰っていただければと思います。

（原委員）

参考までに、機運醸成事業や県内誘客事業について、我々の取組について紹

介させていただきます。

まず、機運醸成事業としましては、河瀬直美さんとのラッピング電車を奈良線中心に走らせておりました、神戸三宮まで運行しております。

県内誘客事業としましては、当社は今年の10月から女優の杏さんに出演いただきまして「私は奈良派」というPRを特に首都圏を中心にアピールさせていただいております。万博開幕前の3月頃から、首都圏を中心に広告を行う予定でございます。

以上、報告といたします。

(山下会長)

ありがとうございます。他はございませんか。

(小山委員)

一つ、お聞きしたいのですが、5頁の能楽の部分で、金剛流に出演いただくということですが、金春流はどうして採用されなかったのでしょうか。

(事務局)

金春流につきましては、春日大社の若宮おん祭でご出演いただくよう調整しております。

(小山委員)

分かりました。

(山下会長)

他ございませんか。

(水口委員)

プロモーションに関連して、JRでは万博会場への輸送に加え、大阪・新大阪～奈良間を土休日に臨時列車で運行している特急「まほろば」号を3月15日から定期運行化します。奈良にも足を運んでいただく「プラスワントリップ」の観点で様々な取り組みを行っており、県中南部の周遊施策も進めております。

万博には多くの方がお越しになりますので、ぜひ奈良にも足を運んでいただくべく、近鉄様とも連携の上、プロモーションを行っていきたいと考えております。

(山下会長)

私から質問ですが、会場内での様々な催事について、会場に呼び込むための宣伝というものはどのようにされるのですか。

万博の協会が行う全体的な宣伝については行われるとは思いますが、折角オール奈良で行うイベントですので、実行委員会としてはどのようにPRしていくかアイデアはありますか。

(事務局)

各メディアさまに情報提供しながら積極的にPRするところと、奈良にゆかりのあるインフルエンサーに協力していただくなどのSNSを使った積極的な発信を考えているところでございます。

また、会場内にはお客様が多数いると見込まれることから、会場に来られている方に対しても会場内でもPRしていきたいと考えております。

(山下会長)

たとえば、こういうイベントについて、近鉄様やJR西日本様、奈良交通様の車内で宣伝ということはできないでしょうか。

(原委員)

各国のパビリオンあるいは企業パビリオンの具体的な情報が現在全くない状況です。まさに、今日見せていただいた資料のような詳細情報は、なかなかどこも出ていない状況と思われま。

(山下会長)

もちろん、実際のPRは万博が始まってからの話になるかとは思いますが。

(原委員)

車内でPRする分には、可能です。ただ、車内と言っても、電車広告など、どのエリアでどのようにさせてもらえばいいのか、ということをお教えいただきたいと思っています。

(水口委員)

これまでも、奈良駅の改札前等で物産PRやイベント告知を展開したことがあります。

また、大阪駅では一定規模のイベントスペースもありますので、例えば奈良県内の沿線自治体でまとまっていたら、日にち限定で無償で場所を使ってい

ただくなど、検討しているところです。

具体化しましたらこの期間も含めたプロモーションが可能かと考えますので、改めてご相談させていただきます。なお列車内での広告掲載やラッピングなどについても、（費用についてはご調整となりますが）ご協力は可能です。

（山下会長）

また会場内で行うイベントは、万博会場内に来場者が居ることから、人が集まると思うのですが、県内で行うクラフトフェアやオープンファクトリーに、どのようにして万博に来ていただいた人たちを誘導するかが、結構ハードルが高いのではないかと考えています。ですから、そのPRをどのようにしていくかが重要と考えます。

今、県の観光局のほうでエクスペディアなどのOTAと包括連携協定を結んでいますし、じゃらんでも奈良の食に纏わる宿泊プランを売り出したりしています。国内外のOTAなどにお金を払ってということになるかと思いますが、クラフトフェアの情報を掲載してもらおうとか、「ならいこ」にプッシュ型で、利用者に対し、イベントのアピールをするとか、何か工夫しないと、なかなか集客が難しいように思っています。

ぜひ交通事業者の皆さまには、会場内より県内イベントのほうが非常に集客が難しいと感じておりますので、ぜひご協力いただければと思っております。

（長岡委員）

今の話ですが、南部の観光振興には助成金が出たりしておりますが、たとえば万博の会場に来られた他府県の方向けの旅行商品を作って、いくらか県が助成していただくとか、逆のパターンとして、県民の方が万博に行かれるときに、たとえば何かの特典があるとか、そういうことは考えておられないですか。

（山下会長）

一般の県民の入場料の助成はちょっと難しいかと。

（長岡委員）

入場料の助成はちょっと難しいと思いますけど、たとえば、関空への直通便があるように、どこかへ集まれば直通で万博に行けるなど、臨時便があればと思いました。もちろん、有料ですけど。

（山下会長）

夢洲駅が1月にオープンしますし、けいはんな線で一直線に行けるようにな

りますから、だいが奈良からのアクセスは良くなるのではないかと思います。

(長岡委員)

近鉄沿線にお住まいでない方が便利な方法も考えられればなと思いました。

また海外の方には、奈良県に来ていただく旅行商品を作って、多少割引しますというような話もあっても良いのではないかなと思います。

(事務局)

バスにつきましては、おそらく会場近隣の交通事情、特にバス・自動車の交通がよくないだろうと考えていますので、我々としましてはできるだけ生駒から中央線を活用いただけたらと思っております。

かなり、混雑が予想されますので、渋滞に巻き込まれないよう、できるだけ分散型でいきたい所存です。

(田中委員)

やはり、会場までの輸送というのは、近鉄様・JR様に大量輸送をお願いし、我々としては二次交通をしっかり担いたいと思っております。

加えて、それを補う形で、一定程度直通で行かれる需要もあるかと思しますので、さきほど仰っていただいたように渋滞を避けるような形で検討して、走らせたいと考えております。

周遊としては、広く奈良を巡っていただくための定期観光バスがございますので、そういうものを活用していただくとか、定期観光バスの中でも、外国人向けの通訳付きのものもありますので、そういうものを活用していただけたら、我々が行っている事業とリンクしていくのではないかと思います。

(山下会長)

あと、クラフトフェアについては、県内の人に来ていただいてもいいと思います。むしろ県内の人の方が、距離的な近さがあるので来てもらいやすいかもしれない。県内の人にもどうPRするかもぜひ考えていただければと思います。

産業部・観光局と連携を密にして、彼らの力も借りながらPRしていただければと思います。あと、もちろん市町村の力も借りてですね。

他、よろしいでしょうか。

では、今日出た意見を踏まえまして、引き続き事務局で進めてまいります。

予定しておりました報告事項は、以上ですので、本日の実行委員会を締めさせていただきます。

円滑な議事の進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。